

延町の水道水が、より安全に飲めるようになればいいと思います。水道管は古いものもあり、蛇口からサビが出るなどの事例もあるため、水道管洗浄の頻度を上げたり水道管を新しいものに交換するなどしてはいかがでしょうか。

答 弁 安全に飲める水道水を町民の皆さんに届けることはとても大切なことで、渡部くんが調べてくれたとおり、町では綺麗な水を安い価格で届けることを目的に国が定めた「水道法」に基づいて、毎月1回、水質検査を実施しています。水道管の洗浄は6月と10月の年2回実施しています。町が管理する水道管は古いものもありますが、定期的なメンテナンスや各家庭に付けている水道メーターには配管の中を流れる異物やごみなどを取り除く機能があるストレーナーがあり、蛇口からサビが出る現象はス



下沼湧水（サロベツ権左衛門）

トレーナーから先の管内で起きている可能性が考えられます。30年以上前の建物に使用されている管の内部はコーティングされていないものを主に使用していたため、そのような現象が起きたと考えられます。今後もし安心・安全な水道水を皆さんのもとへ届けるためにメンテナンスや水道管、浄水場の更新を計画的に進めます。



山口 雄輝 君

質 問 私は幌延町のプラ

スチック資源回収の実証実験の資料でプラスチックごみの回収量を増やせるということが分かったので、プラのマークの無いプラスチックごみの回収を続けてほしいと思います。ほかにも観光客など町外から来る人によるごみの分別の問題があります。イラストなどで分別の説明があるごみ箱を公園やキャンプ場など公共の場に設置すると分別の意識が高まると思いますが町長はどう考えですか。



最終処分場の状況



クリーン作戦の様子

答 弁 幌延町では17種類のごみを分別しています。今後は一般ごみを更に減らす取り組みとして、製品プラスチックの分別回収を検討しており、幌延町内で今年実証試験を実施した結果、過去2年間と比較して一般ごみが約15%減少しました。令和6年に製品プラスチックをリサイクルできるよう取り進めています。

公共の場へのごみ箱設置ですが、現在、公共施設利用の際のごみは持ち帰ってもらおうようごみ箱を設置し

ておらず、今後も設置する考えはありませんが、ごみの分別やごみを減らす意識を高めることは必要と考え、わかりやすい啓発に努めていきたいと思っています。

橋元 唯花さん

質 問 私は、ジェンダー平等に関する男女共同参画について学び、幌延町の取組を調べたところ、第6次総合計画の基本構想には掲げられているものの、重点戦略や町政執行方針には、具体的な施策を見つけることができませんでした。他の市町村の取組を知るために、稚内市で長年取り組んでいる方にお話を伺いた。そこでは、推進委員会を設置し、住民の意見を集めたり、講演会、パネル展などを行ったりしていることや、市議会議員は18人中5人が女性であることが分かりました。私は、本町で